

対応のポイント



- ・ 分かりやすい物理的環境条件・人的環境条件を整える
- ・ 視覚的に伝える
- ・ 具体的に伝える
- ・ 変更は前もって伝える
- ・ 問題行動以外をほめる
- ・ 間違いを修正するよりは適切な援助で成功体験をさせる
- ・ スモールステップで導入し、ほめることで自信を付ける
- ・ 乗り越えられない課題で失敗させないように、ハードルを下げクリア
- ・ 社会的スキルやセルフコントロールを教える
- ・ 余暇スキルを教える



まずは大人が理解することからはじまる



サポートシステムを整えよう



2 システムづくりの第一歩

2 システムづくりの第一歩

「園内支援体制」は どうつくればいいのか？

特別支援教育コーディネーターを中心に、園内委員会を開いて支援体制を整えましょう。

特別支援教育コーディネーターの役割

- ・園内委員会のための情報収集
- ・担任への支援（個別の指導計画作成支援）
- ・園内研修の企画、運営
- ・保健センターや療育教室など関係諸機関との連携窓口
- ・保護者の相談窓口

